

プログラム

会長講演

CL 会長講演

11月21日（金） 11時00分～11時50分（第1会場 2F メインホール）

座長：岩坪 威（国立精神・神経医療研究センター神経研究所）

遺伝要因に着目したアルツハイマー病のゲノム医療への展望

池内 健

新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野

理事長講演

PL 理事長講演

11月21日（金） 14時00分～14時50分（第1会場 2F メインホール）

座長：森 啓（長岡崇徳大学／田宮病院）

アルツハイマー病治療薬の開発と臨床実装

岩坪 威

国立精神・神経医療研究センター神経研究所

特別講演

SL1 特別講演 1

11月21日（金） 13時05分～13時55分（第1会場 2F メインホール）

座長：池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

認知症を「認知する」ための方法は？

田中 耕一

島津製作所田中耕一記念質量分析研究所

SL2 特別講演 2

11月22日（土） 13時25分～14時15分（第1会場 2F メインホール）

座長：池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

超高齢社会とインフォームド・コンセントの変容

児玉 安司

一橋大学法科大学院／自治医科大学／情報システム研究機構

特別企画

特別企画 共生社会の構築に向けた省庁の取組

11月22日（土） 15時25分～16時25分（第1会場 2F メインホール）

座長：岩坪 威（国立精神・神経医療研究センター神経研究所）

SP-1 共生社会の実現に向けて経済産業省が進める認知症分野の取組について

経済産業省商務・サービスグループヘルスケア産業課 福田 光紀

SP-2 認知症施策の動向

厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課 江川 斉宏

海外招聘講演

IL1 海外招聘講演 1

11月21日（金） 14時55分～15時45分（第1会場 2F メインホール）

座長：鎌谷洋一郎（東京大学大学院新領域創成科学研究科メディカル情報生命専攻複雑形質ゲノム解析分野）

Step by step : towards a better understanding of the genetic architecture of Alzheimer's disease

Jean-Charles Lambert

UMR1167 – INSERM, Institut Pasteur de Lille, Université de Lille –

IL2 海外招聘講演 2

11月21日（金） 15時50分～16時40分（第1会場 2F メインホール）

座長：池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

Modulation of A β Amyloidosis and Neuroinflammation by the Gut Microbiome

Sangram S. Sisodia

Departments of Neurobiology and Neurology, The University of Chicago

IL3 海外招聘講演 3

11月22日（土） 14時25分～15時15分（第1会場 2F メインホール）

座長：池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

**Ten Years of Transformative Progress in Alzheimer's Dementia Research :
From DIAN Insights to AI-Powered Discovery**

Randall J. Bateman

Charles F. and Joanne Knight Distinguished Professor of Neurology, Washington University School of Medicine ;
Director, Dominantly Inherited Alzheimer Network (DIAN) and DIAN Trials Unit (DIAN-TU)

ホットトピックス

HT ホットトピックス

11月22日（土） 16時15分～17時00分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：岩田 淳（東京都健康長寿医療センター）

脳内タウ病理を同定する体液バイオマーカーの新展開

堀江 勘太

エーザイ株式会社／ Washington University School of Medicine

プレナリーレクチャー

PLL1 プレナリーレクチャー 1

11月21日（金） 9時50分～10時40分（第2会場 4F 国際会議室）

座長：高尾 昌樹（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院臨床検査部・総合内科）

認知症をきたす疾患の神経病理学

Neuropathology of dementia disorders :

insights into practical diagnosis and cellular mechanisms

柿田 明美

新潟大学脳研究所・病理学分野

PLL2 プレナリーレクチャー 2

11月22日（土） 9時00分～9時50分（第2会場 4F 国際会議室）

座長：富本 秀和（三重大学大学院／済生会明和病院）

加齢性認知症における脳小血管病：血管壁マトリックス恒常性破綻を標的とした新戦略

小野寺 理

新潟大学脳研究所臨床神経科学部門脳神経内科学分野

PLL3 プレナリーレクチャー 3

11月22日（土） 10時00分～10時50分（第2会場 4F 国際会議室）

座長：齊藤 貴志（名古屋市立大学脳神経科学研究所）

細胞外小胞を標的とした治療法とバイオマーカーとしての応用

池津 庸哉

メイヨークリニックフロリダ校神経科学科

PLL4 プレナリーレクチャー 4

11月23日（日） 10時40分～11時30分（第2会場 4F 国際会議室）

座長：秋山 治彦（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター MCI・認知症センター）

認知症疾患の異常タンパク質蓄積機構の解明と治療法開発

長谷川成人

東京都医学総合研究所臨床医科学研究分野認知症研究プロジェクト

学術教育講演

EL1 学術教育講演 1

11月21日（金） 8時50分～9時35分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：道川 誠（名古屋市立大学大学院医学研究科／日本歯科大学新潟生命歯学部）

村上コホート研究から得られた認知症のリスク・防御因子

中村 和利

新潟大学大学院医歯学総合研究科環境予防医学分野

EL2 学術教育講演 2

11月21日（金） 9時45分～10時30分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：湯浅 龍彦（鎌ヶ谷総合病院脳神経内科・神経難病センター）

上善如水 — 脳における水の動態

五十嵐博中

新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター

EL3 学術教育講演 3

11月21日（金） 13時05分～13時50分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：金澤 雅人（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部／新潟大学脳神経内科）

画像バイオマーカーで読み解く認知症の病態と診療

高堂 裕平

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構量子生命科学研究所

EL4 学術教育講演 4

11月21日（金） 14時00分～14時45分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：桑野 良三（社会福祉法人旭川荘旭川荘総合研究所）

オミックス情報解析から迫る認知症メカニズムの解明

菊地 正隆

新潟大学脳研究所

EL5 学術教育講演 5

11月22日（土） 9時00分～9時45分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：三村 將（慶應義塾大学予防医療センター）

百寿者と超百寿者の特性と認知機能

新井 康通

慶應義塾大学看護医療学部／慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター

EL6 学術教育講演 6

11月22日（土） 9時55分～10時40分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：小野賢二郎（金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学）

レビー小体病にみられるアルツハイマー病

村上 秀友

昭和医科大学医学部内科学講座脳神経内科学部門

EL7 学術教育講演 7

11月22日（土） 13時25分～14時10分（第6会場 2F 中会議室 201）

座長：藤田 信也（長岡赤十字病院）

橋本脳症と認知症

米田 誠

福井県立大学大学院健康生活科学研究科

EL8 学術教育講演 8

11月22日(土) 14時20分～15時05分 (第6会場 2F 中会議室 201)

座長: 朴 秀賢 (新潟大学大学院医歯学総合研究科精神医学分野)

老年期精神障害はどこへ向かうのだろうか

笠貫 浩史

聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室

EL9 学術教育講演 9

11月22日(土) 15時20分～16時05分 (第6会場 2F 中会議室 201)

座長: 吉田 真理 (愛知医科大学加齢医科学研究所)

認知症における神経病理学の見方, 考え方

他田 真理

新潟大学脳研究所脳疾患標本資源解析学分野

EL10 学術教育講演 10

11月23日(日) 9時30分～10時15分 (第6会場 2F 中会議室 201)

座長: 山田 薫 (東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学)

認知症における遺伝子核酸医療の現状と展望

池津 聖子

Mayo Clinic Florida

EL11 学術教育講演 11

11月23日(日) 10時25分～11時10分 (第6会場 2F 中会議室 201)

座長: 粟田 主一 (認知症介護研究・研修東京センター／東京都健康長寿医療センター)

自然の中の認知症ケア: 食べて, 祈って, 耕して

岡村 毅

東京都健康長寿医療センター研究所

EL12 学術教育講演 12

11月23日(日) 12時50分～13時35分 (第6会場 2F 中会議室 201)

座長: 中島 健二 (国立大学法人鳥取大学／独立行政法人国立病院機構松江医療センター)

認知症疾患診療ガイドライン update

和田 健二

川崎医科大学認知症学

EL13 学術教育講演 13

11月23日(日) 13時45分～14時30分 (第6会場 2F 中会議室 201)

座長: 原 英夫 (福岡国際医療福祉大学)

医原性脳アミロイド血管症 —歴史的背景と今後のサーベランス—

薬師寺祐介

関西医科大学神経内科学講座

【シンポジウム】

シンポジウム 1 認知症創薬企業セッション Industry session for drug development

11月21日（金） 8時50分～10時50分 （第1会場 2F メインホール）

座長：岩田 淳（東京都健康長寿医療センター）

岩坪 威（国立精神・神経医療研究センター神経研究所）

SY1-1 Lecanemab CLARITY AD Study and Open Label Extension : Target Engagement and Initial Findings from the 48-Month Analysis in Early Alzheimer's Disease (AD)

Eisai Inc. Nutley, NJ Michael Irizarry

SY1-2 Amyloid Plaque Clearance and Long-term Donanemab Therapy in Alzheimer's Disease

Eli Lilly and Company Stephane Epelbaum

SY1-3 Clinical Development of Semaglutide in early Alzheimer's Disease

Novo Nordisk Health Care AG, Zurich, Switzerland Sagar Anil Chandekar

SY1-4 Latest results and next development steps for trontinemab in Alzheimer's disease

Roche Products Ltd., Hexagon Place, Shire Park, Welwyn Garden City Janice Smith

シンポジウム 2 認知症病態イメージングの最前線と嘱望される未来

11月21日（金） 8時50分～10時50分 （第3会場 3F 中会議室 301）

座長：島田 斉（新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター臨床機能脳神経学分野）

関谷 倫子（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター神経遺伝学研究部）

SY2-1 異常凝集蛋白イメージングの現状と展望

量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所脳機能イメージング研究センター 遠藤 浩信

SY2-2 認知症におけるミクログリア PET イメージングの可能性

岐阜大学応用生物科学部応用生命化学科 小縣 綾

SY2-3 認知症関連神経変性疾患における glymphatic system 機能の MRI 評価とその将来展望

慶應義塾大学医学部神経内科 関 守信

SY2-4 目指したい認知症治療・予防の未来の実現へ向け、嘱望されるイメージング技術

順天堂大学大学院医学研究科ゲノム・再生医療センター 廣瀬 匠

シンポジウム 3 核酸高次構造：グアニン四重鎖に着目した神経変性疾患の病態解明と創薬研究

11月21日（金） 8時50分～10時50分 （第4会場 3F 中会議室 302B）

座長：長谷川隆文（国立病院機構仙台西多賀病院脳神経内科）

齊藤 貴志（名古屋市立大学脳神経科学研究所）

SY3-1 核酸高次構造「グアニン四重鎖」の生物学的意義

東京都医学総合研究所 正井 久雄

SY3-2 神経細胞における RNA グアニン四重鎖構造の病態生理学的役割

理化学研究所生命医科学研究センター 朝光 世煌

SY3-3 RNA グアニン四重鎖を足場とした α シヌクレイン凝集と神経変性機構の解明

熊本大学発生医学研究所ゲノム神経学 矢吹 悌

SY3-4 C9-ALS/FTD の病態基盤：グアニン四重鎖 RNA を標的とした FUS による RAN 翻訳制御

近畿大学医学部脳神経内科 永井 義隆

シンポジウム 4 疫学研究の知見に基づく認知症発症／認知機能低下のリスク低減

11月21日（金） 8時50分～10時50分 （第5会場 3F 中会議室 302A）

座長：小原 知之（九州大学大学院医学研究院精神病態医学）

篠原もえ子（金沢大学医薬保健研究域医学系脳神経内科学）

SY4-1 認知症発症のバイオマーカー探索：久山町研究

九州大学大学院医学研究院精神病態医学 小原 知之

SY4-2 YAHABA study

岩手医科大学内科学講座脳神経内科・老年科分野 石塚 直樹

SY4-3 伊予市中山町調査から考える認知症発症／認知機能低下のリスク低減

愛媛大学大学院精神神経科学講座 伊賀 淳一

SY4-4 高齢者の認知機能低下のリスク低減に効果的な生活習慣～USUKI STUDY の成果～

大分大学医学部神経内科学講座 木村 成志

SY4-5 認知症予防を目指した多因子介入研究（J-MINT）で明らかになったこと

国立長寿医療研究センター 櫻井 孝

シンポジウム 5 睡眠と認知症：互いに影響し合うメカニズムと治療戦略

11月21日（金） 8時50分～10時50分（第7会場 4F 朱鷺A）

座長：林 悠（東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）

皆川 栄子（国立精神・神経医療研究センター神経研究所モデル動物開発研究部）

SY5-1 認知症と睡眠障害の関係について—臨床神経病理学の観点から—

名古屋大学大学院医学系研究科精神医学 藤城 弘樹

SY5-2 認知症に伴う睡眠構築の破綻のメカニズムと作用

東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 林 悠

SY5-3 睡眠の異常と認知症病態—異常タンパク質蓄積の観点から—

国立精神・神経医療研究センター神経研究所モデル動物開発研究部 皆川 栄子

SY5-4 超高齢化社会における嗅覚の可能性—匂いによる認知症の予測と予防法の確立—

東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 竹内 春樹

シンポジウム 6 BPSD の新たな治療戦略を考える

11月21日（金） 8時50分～10時50分（第8会場 4F 朱鷺B）

座長：数井 裕光（高知大学医学部神経精神科学講座）

橋本 衛（近畿大学医学部精神神経科学教室）

SY6-1 BPSD 理解と治療に対する神経画像検査の有用性

兵庫県立リハビリテーション西播磨病院認知症疾患医療センター 檜林 哲雄

SY6-2 データサイエンスに基づいた適切な対応法の考え方

筑波大学人間系 山中 克夫

SY6-3 BPSD に対する薬物療法 最新のシステマティックレビューの結果から

東京慈恵会医科大学精神医学講座 品川俊一郎

SY6-4 BPSD に対する非薬物療法 最新のシステマティックレビューの結果から

大阪大学大学院医学系研究科 吉山 顕次

SY6-5 BPSD に対する包括的治療

高知大学医学部神経精神科学講座 数井 裕光

シンポジウム 7 認知症のリスク低減と社会実装

11月21日（金） 13時05分～14時45分（第2会場 4F 国際会議室）

座長：小野賢二郎（金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学）

櫻井 孝（国立長寿医療研究センター研究所）

SY7-1 地域高齢住民における認知症有病率の時代的推移とその要因：久山町研究

九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野 二宮 利治

SY7-2 ウェアラブル生体センサを用いたコホート研究による予防法と早期診断技術の開発

大分大学医学部神経内科学講座 木村 成志

SY7-3 生活習慣・生活習慣病の管理と認知症リスク低減

金沢大学医薬保健研究域医学系脳神経内科学 篠原もえ子

SY7-4 認知症予防を目指した多因子介入研究 (J-MINT) と社会実装

国立長寿医療研究センター 櫻井 孝

SY7-5 フレイル予防を目指した地域介入は認知症予防にも資する：兵庫県養父市での実装研究

東京都健康長寿医療センター研究所社会参加とヘルシーエイジング研究チーム 村山 洋史

シンポジウム 8 難聴・視覚障害と認知症

11 月 21 日 (金) 13 時 05 分～14 時 45 分 (第 3 会場 3F 中会議室 301)

座長：和田 健二 (川崎医科大学認知症学)

武田 章敬 (国立長寿医療研究センター病院もの忘れセンター)

SY8-1 加齢性難聴と認知症：文献レビューからの展望

国立長寿医療研究センターもの忘れセンター 佐治 直樹

SY8-2 認知機能と眼疾患

奈良県立医科大学医学部眼科 宮田季美恵

SY8-3 認知症疾患における聴覚障害—原発性進行性失語を中心に

東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野 川上 暢子

SY8-4 視空間認知障害と視覚錯誤：神経変性疾患とその周辺

大阪大学行動神経学・神経精神医学寄附講座 西尾 慶之

シンポジウム 9 認知症と口腔機能—医科・歯科連携の課題と展望—

11 月 21 日 (金) 13 時 05 分～14 時 45 分 (第 4 会場 3F 中会議室 302B)

座長：眞鍋 雄太 (神奈川歯科大学歯学部臨床先端医学系認知症医科学分野認知症・高齢者総合内科)

橋本 衛 (近畿大学医学部精神神経科学教室)

SY9-1 口腔機能と認知症・認知機能との関連性—動物実験から疫学研究まで—

神奈川歯科大学横浜クリニック歯科補綴学講座クラウンブリッジ補綴学分野 木本 克彦

SY9-2 医科臨床への展開が期待できる認知症性疾患と口腔機能の関連に関する知見

神奈川歯科大学歯学部臨床先端医学系認知症医科学分野認知症・高齢者総合内科 眞鍋 雄太

SY9-3 認知機能と口腔機能の関連についての医科歯科連携研究プロジェクト

東京科学大学咬合機能健康科学分野 笛木 賢治

シンポジウム 10 認知予備能・レジリエンス

11 月 21 日 (金) 13 時 05 分～14 時 45 分 (第 5 会場 3F 中会議室 302A)

座長：木下 彩栄 (京都大学大学院医学研究科)

布村 明彦 (東京都立松沢病院)

SY10-1 認知予備能・レジリエンスの概念

東京都立松沢病院 布村 明彦

SY10-2 レジリエンスを紐解くための神経病理

医療法人さわらび会福祉村病院神経病理研究所 金田 大太

SY10-3 遺伝子発現データを用いた機械学習によるアルツハイマー病の認知レジリエンス予測

名古屋大学医学系研究科 木谷 晃広

SY10-4 バイオマーカーを用いたアルツハイマー病認知レジリエンス研究

京都大学医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学 葛谷 聡

シンポジウム 11 AA 改訂診断基準（2024）

11月21日（金） 13時05分～14時45分（第7会場 4F 朱鷺A）

座長：石井 賢二（東京都健康長寿医療センター研究所神経画像研究チーム）

清水聡一郎（東京医科大学病院高齢診療科）

SY11-1 AA改訂新基準概要と診療からの視点

東京医科大学 清水聡一郎

SY11-2 AA改訂診断基準（2024）における画像バイオマーカーの位置付けと意義

東京都健康長寿医療センター 石井 賢二

SY11-3 AA改訂診断基準における体液バイオマーカーの位置づけと意義

国立長寿医療研究センター診断イノベーション研究部 春日 健作

SY11-4 神経病理からみたAA改訂診断基準概要

東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンク・神経病理 松原 知康

シンポジウム 12 CADASIL の病態・創薬研究

11月21日（金） 13時05分～14時45分（第8会場 4F 朱鷺B）

座長：猪原 匡史（国立循環器病研究センター）

伊藤 素行（千葉大学大学院薬学研究院生化学研究室）

SY12-1 患者由来iPS細胞を用いたCADASILの病態解明と創薬研究への応用

山口大学大学院医学系研究科臨床神経学講座 西原 秀昭

SY12-2 ゼブラフィッシュを用いたCADASIL病態モデルの開発と病態進展メカニズムの解明

千葉大学薬学部大学院薬学研究院 伊藤 素行

SY12-3 CADASILの個別化医療に向けた疾患モデル開発の最前線

国立循環器病研究センター脳神経内科 齊藤 聡

SY12-4 CADASILの病態解明研究および特定臨床研究LOMCAD試験の概要

京都府立医科大学大学院医学研究科脳神経内科学 水田依久子

シンポジウム 13 生物学的年齢と老化・認知症研究

11月21日（金） 15時00分～16時40分（第2会場 4F 国際会議室）

座長：武田 朱公（大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学）

齊藤 祐子（東京都健康長寿医療センター）

SY13-1 エピゲノムを介した後天的老化制御

東京理科大学研究推進機構総合研究院 早野 元詞

SY13-2 百寿者免疫細胞の1細胞トランスクリプトーム解析

大阪大学蛋白質研究所 橋本 浩介

SY13-3 DNAメチル化に基づく生物学的年齢評価と認知症予防への応用

株式会社 Rhelixa 仲木 竜

SY13-4 Epigenetic Clockによる老化評価と健康資産化

近畿大学アンチエイジングセンター 山田 秀和

シンポジウム 14 プリオン病の治験における問題点とその解決策

11月21日（金） 15時00分～16時40分（第3会場 3F 中会議室301）

座長：三條 伸夫（東京科学大学国際医工共創研究院希少神経難病治療薬開発講座、脳神経内科）

濱口 毅（金沢医科大学脳神経内科学）

SY14-1 日本におけるプリオン病サーベイランスの概況と孤発性CJD疑い例の増加

自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門 小佐見光樹

- SY14-2 孤発性 CJD 早期の脳波変化と治験開始のタイミング
独立行政法人国立病院機構災害医療センター脳神経内科 松林 泰毅
- SY14-3 治験に向けたバイオマーカー活用による次世代診断アルゴリズム確立
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健科学分野 佐藤 克也
- SY14-4 プリオン病に対する個別化核酸医薬創薬の可能性
東京科学大学脳神経病態学分野（脳神経内科） 桑原 宏哉
- SY14-5 治療薬開発の現状と将来の展望
長崎大学研究開発推進機構 照屋 健太

シンポジウム 15 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン（DEI）を踏まえた認知症の医療・ケア・研究・まちづくりの未来

- 11月21日（金） 15時00分～16時40分（第4会場 3F 中会議室 302B）
座長：小原 知之（九州大学大学院医学研究院精神病態医学）
羽田沙緒里（国立研究開発法人産業技術総合研究所バイオものづくり研究センター）
- SY15-1 認知症医療と地域づくりの実践— DEI 視点の重要性を踏まえて—
医療法人社団彰耀会メモリーケアクリニック湘南 内門 大丈
- SY15-2 若年性認知症の方と共に創る地域共生社会—「伴走型支援」の実践—
福岡市認知症フレンドリーセンター（株式会社メディヴァ） 牧之瀬 潤
- SY15-3 DEI を踏まえた認知症専門医の未来について
東京医科大学茨城医療センターメンタルヘルス科 東 晋二
- SY15-4 DEI を踏まえた研究室の未来について：理工学視点からの認知症へのアプローチ
早稲田大学 坂内 博子

シンポジウム 16 脳健診と認知症

- 11月21日（金） 15時00分～16時40分（第5会場 3F 中会議室 302A）
座長：須田 智（日本医科大学大学院医学系研究科神経内科学分野）
富本 秀和（三重大学大学院／済生会明和病院）
- SY16-1 脳健診の現状と課題
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 木下 彩栄
- SY16-2 脳健診と認知症の診断バイオマーカー（APOE 遺伝子を中心に）
信州大学医学部脳神経内科、リウマチ・膠原病内科 関島 良樹
- SY16-3 プレクリニカルアルツハイマー病の認知機能の特徴
東京都健康長寿医療センター脳神経内科 井原 涼子
- SY16-4 脳健診施設と治療施設の連携構築
三重大学医学部脳神経内科 新堂 晃大
- SY16-5 プレクリニカル期のバイオマーカー検査
国立長寿医療研究センター診断イノベーション研究部 春日 健作

シンポジウム 17 認知症疾患のヒト生体試料中における病態蛋白凝集体の動態を探る

- 11月21日（金） 15時00分～16時40分（第7会場 4F 朱鷺 A）
座長：小野賢二郎（金沢大学医歯保健研究域脳神経内科学）
服部 信孝（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科／順天堂大学／順天堂大学ニューロングリアクロストークセンター順天堂／理化学研究所脳神経科学研究センター神経変性疾患連携研究チーム）
- SY17-1 シヌクレインノパチーにおける生物学的バイオマーカーの意義
順天堂大学医学部ニューロングリアクロストークセンター順天堂 服部 信孝

SY17-2 生体組織の透明化技術で凝集体を探る

新潟大学脳研究所 田井中一貴

SY17-3 iPS 神経・オルガノイドを用いた認知症病態機構の研究

京都大学 iPS 細胞研究所 井上 治久

SY17-4 ヒト脳脊髄液からアミロイドβ凝集体を探る

金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学 小野賢二郎

シンポジウム 18 DMT 時代における認知症治験のあり方

11 月 21 日（金） 15 時 00 分～16 時 40 分 （第 8 会場 4F 朱鷺 B）

座長：鈴木 啓介（国立長寿医療研究センター先端医療開発推進センター）

新美 芳樹（東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学／早期・探索開発推進室）

SY18-1 認知症治験の効率化を目指した取り組み～MCI レジストリ，そして次のステップへ～

国立長寿医療研究センター先端医療開発推進センター 鈴木 啓介

SY18-2 治験等認知症臨床研究のリクルートと認知症研究プラットフォーム

東京大学医学部附属病院早期・探索開発推進室／認知症共生社会創成治療学 新美 芳樹

SY18-3 製薬企業からみた認知症治験の課題と展望

日本イーライリリー株式会社 村松 隆

SY18-4 治験の推進に向けた GCP 省令改正の方向性

厚生労働省医薬局医薬品審査管理課 木村紗弥佳

指定発言／パネリスト

患者の立場の方

パネリスト

株式会社 Vitalive 井上 忠

シンポジウム 19 抗 Aβ 抗体薬のリアルワールド —私の施設では，私の地域では，こう使っている

11 月 22 日（土） 9 時 00 分～11 時 00 分 （第 1 会場 2F メインホール）

座長：井原 涼子（東京都健康長寿医療センター）

新堂 晃大（三重大学脳神経内科）

SY19-1 抗アミロイドβ抗体薬の選択と 18 か月以降の継続投与

東京医科大学高齢総合医学分野 稲川 雄太

SY19-2 新潟市における抗 Aβ 抗体療法の医療連携について

総合リハビリテーションセンター・みどり病院脳神経内科 成瀬 聡

SY19-3 高知県における脳神経外科と精神科の連携による循環型抗アミロイド抗体薬投与

医療法人鳴子会菜の花診療所 北村 ゆり

SY19-4 抗 Aβ 抗体薬治療に伴う APOE 遺伝子型検査の実際

岡山大学病院脳神経内科 森原 隆太

SY19-5 リアルワールドでのエビデンス構築を目指す AD-DMT レジストリ

東京大学医学部附属病院早期・探索開発推進室／認知症共生社会創成治療学 新美 芳樹

シンポジウム 20 新規モダリティ治療薬の認知症性疾患への応用

11 月 22 日（土） 9 時 00 分～11 時 00 分 （第 3 会場 3F 中会議室 301）

座長：岩坪 威（国立精神・神経医療研究センター神経研究所）

SY20-1 BIIB080 MAPT-targeting ASO clinical development update

Biogen International GmbH Szofia Bullain

SY20-2 Development of Intrathecal siRNA Targeting MAPT for AD and SNCA for Parkinson's.

Eli Lilly and Company Jose-Alberto Palma

SY20-3 筋ジストロフィーにおける遺伝子治療の期待と今後の課題

国立精神・神経医療研究センタートランスレーショナル・メディカルセンター 小牧 宏文

SY20-4 本邦における医薬品開発の現状及び新規モダリティ治療薬実用化への期待と課題

厚生労働省医政局研究開発政策課治験推進室 荒木 康弘

シンポジウム 21 レビー小体型認知症の新展開

11月22日(土) 9時00分～11時00分 (第4会場 3F 中会議室 302B)

座長：勝野 雅央(名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学)

藤城 弘樹(名古屋大学大学院医学系研究科精神医学寄附講座)

SY21-1 日本人におけるレビー小体型認知症の全ゲノム解析

国立長寿医療研究センター研究所メディカルゲノムセンター 重水 大智

SY21-2 レビー小体病の病態と睡眠の異常の双方向的関係性

国立精神・神経医療研究センター神経研究所モデル動物開発研究部 皆川 栄子

SY21-3 レビー小体病発症ハイリスク者の病態とバイオマーカー

名古屋大学大学院医学系研究科神経内科学 平賀 経太

SY21-4 精神科診療におけるレビー小体型認知症

名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野 竹田 和弘

シンポジウム 22 次世代タンパク質フォールディング研究

11月22日(土) 9時00分～11時00分 (第5会場 3F 中会議室 302A)

座長：富田 泰輔(東京大学大学院薬学系研究科)

里 直行(国立長寿医療研究センター)

SY22-1 クライオ電子顕微鏡法による神経変性疾患の病態解明

東京都医学総合研究所臨床医科学研究分野認知症研究プロジェクト 樽谷 愛理

SY22-2 シミュレーションと機械学習によるタウタンパク質の逆フォールディング解析

埼玉大学大学院理工学研究科 松永 康佑

SY22-3 単純化したタンパク質のフォールディングで探る生命誕生・初期進化

理化学研究所生命医科学研究センター 田上 俊輔

SY22-4 AIと大規模データによる、人工タンパク質の合理設計への挑戦

東京大学生産技術研究所 坪山幸太郎

シンポジウム 23 認知症基本法とこれからの認知症施策

11月22日(土) 9時00分～11時00分 (第7会場 4F 朱鷺A)

座長：栗田 主一(認知症介護研究・研修東京センター／東京都健康長寿医療センター)

内田 直樹(医療法人すずらん会たろうクリニック)

SY23-1 「新しい認知症観」と認知症の人の理解

聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室 笠貫 浩史

SY23-2 認知症基本法及び基本計画の趣旨を踏まえた新たな権利擁護事業の創設に向けて

社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター 水島 俊彦

SY23-3 認知症の人の社会参加とバリアフリー社会の推進

医療法人すずらん会たろうクリニック 内田 直樹

SY23-4 認知症のための保健医療サービス提供体制の整備

国立長寿医療研究センターもの忘れセンター 武田 章敬

SY23-5 認知症高齢者に対する虐待防止と介護専門職の人材育成

認知症介護研究・研修仙台センター 吉川 悠貴

シンポジウム 24 ミトコンドリアから読み解く神経変性疾患発症機序と診断への応用

11月22日(土) 9時00分～11時00分 (第8会場 4F 朱鷺B)

座長: 安藤香奈絵 (東京都立大学)

野中 隆 (東京都医学総合研究所)

SY24-1 大脳皮質興奮性ニューロンの多くのミトコンドリアはミトコンドリア DNA を持たない

東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻 平林 祐介

SY24-2 パーキンソン病の分子病態とミトコンドリア品質管理の破綻

順天堂大学大学院医学研究科 佐藤 栄人

SY24-3 生体ミトコンドリア活性イメージングを用いた脳生理・脳病態研究

浜松医科大学光医学総合研究所 尾内 康臣

SY24-4 ミトコンドリア標的型ナノカプセルによる神経疾患モデル治療と遺伝子改変の試み

北海道大学大学院薬学研究院 山田 勇磨

シンポジウム 25 ブレイン・マシン・インターフェースの認知症・高齢者医療への応用

11月22日(土) 13時25分～15時05分 (第2会場 4F 国際会議室)

座長: 岡村 信行 (東北医科薬科大学医学部薬理学教室)

舟本 聡 (同志社大学大学院生命医科学研究科)

SY25-1 脳波スイッチを用いた認知トレーニングシステムの開発と対戦型 b スポーツへの展開

産業技術総合研究所人間社会拡張研究部門 長谷川良平

SY25-2 植込み型ブレインマシンインターフェースによる嚥下機能再建

大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学共同研究講座 平田 雅之

SY25-3 P300 スペラー型 BCI の誤入力特性による認知機能検査法

工学院大学情報学部情報デザイン学科 田中 久弥

SY25-4 簡易脳波デバイスを利用した音楽インターフェースの開発と認知機能への影響の検証

株式会社 NTT データ経営研究所 茨木 拓也

シンポジウム 26 CPC —認知症臨床のために

11月22日(土) 13時25分～15時05分 (第3会場 3F 中会議室 301)

座長: 齊藤 祐子 (東京都健康長寿医療センター研究所神経病理学)

他田 真理 (新潟大学脳研究所病理学分野・同脳疾患標本資源解析学分野)

症例 1. めまいで発症し、進行性のパーキンソニズム、認知機能低下を呈した 67 歳剖検例

臨床担当: 竹田総合病院脳神経内科／新潟大学脳研究所脳神経内科学分野 塩瀬 拓人

病理担当: 新潟大学脳研究所脳神経内科学分野／新潟大学脳研究所病理学分野 池上いちこ

新潟大学脳研究所病理学分野／新潟大学脳研究所脳疾患標本資源解析学分野 齋藤 理恵

ディスカッサント: 新潟大学脳研究所脳神経内科学分野 石原 智彦

症例 2. 84 歳時にパーキンソニズムで発症し、6 年後に認知症を合併、全経過 9 年で死亡した 93 歳女性剖検例

臨床担当: 東京都健康長寿医療センター脳神経内科 栗原 正典

病理担当: 広島大学脳神経内科 松原 知康

ディスカッサント: 東京慈恵会医科大学第三病院脳神経内科 仙石 鍊平

シンポジウム 27 新しい認知症危険因子としてのウイルス感染症

11月22日(土) 13時25分～15時05分 (第4会場 3F 中会議室 302B)

座長: 下畑 享良 (岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野)

中嶋 秀人 (日本大学医学部内科学系神経内科学分野)

SY27-1 ウイルス感染症と認知症: 病態メカニズムと予防戦略の展望

日本大学医学部内科学系神経内科学分野 中嶋 秀人

- SY27-2 水痘・带状疱疹ウイルスと認知症
岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野 森 泰子
- SY27-3 単純ヘルペスウイルス（HSV）感染症と認知症
東静岡神経センター 横山 和正
- SY27-4 COVID-19 後遺症としての認知機能障害
岐阜大学大学院医学系研究科脳神経内科学分野 下畑 享良
- SY27-5 Epstein-Barr ウイルス感染による認知症リスクの検討
東京科学大学大学院医歯学総合研究科脳神経病態学分野 黒田 隆之

シンポジウム 28 認知症者の権利擁護のための視点と課題

11月22日（土） 13時25分～15時05分（第5会場 3F 中会議室 302A）

座長：玉岡 晃（筑波記念病院）

大平 雅之（国立精神・神経医療研究センター総合内科／臨床検査部／仁邦法律事務所）

- SY28-1 認知症者を取り巻く法的問題点～後見制度を含めて
国立精神神経医療研究センター 大平 雅之
- SY28-2 認知症者の身体拘束最小化を目指した取り組み
東京都立松沢病院 齋藤 正彦
- SY28-3 認知症者の遺言能力の判定の現況と課題
筑波記念病院脳神経センター 玉岡 晃
- SY28-4 認知症の人の意思決定支援
慶應義塾大学予防医療センター 三村 将

シンポジウム 29 メタアグリゲートとアミロイド蛋白凝集研究の未来

11月22日（土） 13時25分～15時05分（第7会場 4F 朱鷺A）

座長：村上 一馬（京都大学農学研究科食品生物科学専攻食品生命科学講座）

小野賢二郎（金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学）

共催：学術変革領域研究（B）「メタアグリゲートの超分子挙動と動的キャプチャー」

- SY29-1 筋萎縮性側索硬化症におけるメタアグリゲートの探索研究
京都大学農学研究科食品生物科学専攻 村上 一馬
- SY29-2 RNA グアニン四重鎖による Tau 凝集と神経軸索障害機構の解析
熊本大学発生医学研究所ゲノム神経学 矢吹 悌
- SY29-3 メタアグリゲート形成過程の構造動態可視化に向けた高速 AFM 技術の応用と展望
金沢大学ナノ生命科学研究所 中山 隆宏
- SY29-4 NMR 分光法を用いた α -シヌクレインと G4RNA の相互作用解析
京都大学大学院理学研究科 枋尾 豪人
- SY29-5 グアニン四重鎖の分子機能解明と創薬に向けた立体構造予測
大阪大学蛋白質研究所計算生物学研究室 長尾知生子

シンポジウム 30 ダウン症候群に伴う認知症（Alzheimer disease in Down syndrome：DS-AD）

11月22日（土） 13時25分～15時05分（第8会場 4F 朱鷺B）

座長：竹内 千仙（東京慈恵会医科大学附属病院遺伝診療部）

笠井 高士（京都府立医科大学脳神経内科学）

- SY30-1 ダウン症候群の認知症（DS-AD）の現状と課題—生涯を通じた支援体制の構築に向けて—
東京慈恵会医科大学附属病院遺伝診療部 竹内 千仙
- SY30-2 ダウン症候群に伴う認知症（DS-AD）の診断と治療：バイオマーカーと治療開発の最前線
京都府立医科大学大学院医学研究科脳神経内科学 笠井 高士
- SY30-3 ダウン症候群における精神医学的合併症と包括的医療体制の構築における課題
岡山大学学術研究院医療開発領域精神科神経科 竹之下慎太郎

SY30-4 ダウン症候群の高齢期の支援～医療・福祉連携課題～

社会福祉法人けやきの杜食彩工房プラスワン 高下かおり

シンポジウム 31 医療経済学的観点からみたアルツハイマー型認知症治療の現状と未来

11月22日(土) 15時20分～17時00分 (第2会場 4F 国際会議室)

座長: 五十嵐 中(東京大学大学院薬学系研究科医療政策・公衆衛生学)

三村 将(慶應義塾大学予防医療センター)

SY31-1 抗アミロイドβ抗体薬のADL自立延長と介護費用に及ぼす影響の推定

千葉県総合救急災害医療センター精神科 花岡 晋平

SY31-2 日本におけるアルツハイマー病に伴う経済的負担

国際医療福祉大学医学部公衆衛生学 池田 俊也

SY31-3 レカネマブ, 今までとこれから, 当院の経験から

社会福祉法人シナプス埼玉精神神経センター 丸木 雄一

SY31-4 抗アミロイド療法臨床と経済評価の基盤形成

国家公務員共済組合連合会立川病院 久住呂友紀

SY31-5 抗アミロイドβ抗体薬時代におけるアルツハイマー病の診断プロセス, 治療ストラテジー

慶應義塾大学医学部内科(神経)/メモリーセンター 伊東 大介

シンポジウム 32 認知症予防, 関連症状へのNeuromodulationは治療選択肢となり得るか?

11月22日(土) 15時20分～17時00分 (第3会場 3F 中会議室301)

座長: 前澤 聡(国立病院機構名古屋医療センター脳神経外科)

深谷 親(日本大学医学部脳神経外科・リハビリテーション科)

SY32-1 加齢・認知症に対する脳内ネットワーク研究とニューロモデュレーションへの期待

国立病院機構名古屋医療センター脳神経外科 前澤 聡

SY32-2 Non-Pharmacological Neuromodulation for Cognitive Improvement in Dementia

北斗病院精密医療センター 嶋原 良仁

SY32-3 高齢者てんかんに対するVNS 認知機能への影響を含め

マロニエ通クリニック 越智さと子

SY32-4 本態性振戦等に対するMRgFUS 高齢者への適応と留意点

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学 花田 朋子

SY32-5 認知機能に対する経皮的耳介迷走神経刺激

新潟医療福祉大学リハビリテーション学部作業療学科 安中 裕紀

SY32-6 本態性振戦およびパーキンソン病に対する視床破壊術後の認知予後

田附興風会医学研究所北野病院脳神経外科 西田南海子

シンポジウム 33 認知症PPI

11月22日(土) 15時20分～17時00分 (第4会場 3F 中会議室302B)

座長: 新美 芳樹(東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学)

大田 秀隆(秋田大学高齢者医療先端研究センター/秋田県立循環器・脳脊髄センター
物忘れ診療科)

SY33-1 がん領域PPIプラットフォームFairy's(フェアリーズ)による共創の実践

国立がん研究センター東病院 臨床研究支援部門/医薬品開発推進部門(併任) 小村 悠

SY33-2 研究参加者保護と患者・市民参画

東京大学医科学研究所ヒトゲノム解析センター公共政策研究分野 武藤 香織

SY33-3 認知症当事者参画型研究に関する市民の意識調査にみる認知症の人と家族の参画への期待

新潟県立看護大学大学院 原 等子

SY33-4 認知症研究におけるPPIの基盤構築と実践を支える教育・啓発資料に関する国際事例調査

特定非営利活動法人日本医療政策機構 森口 奈菜

SY33-5 認知症研究における PPI-J-TRC 研究, AD-DMT レジストリ研究の経験より

東京大学医学部附属病院早期・探索開発推進室／認知症共生社会創成治療学 新美 芳樹

SY33-6 認知機能低下の早期発見・早期対応を目指した PPI—秋田モデルの構築に向けて

秋田大学医学部高齢者医療先端研究センター 大田 秀隆

シンポジウム 34 メディアと考える新しい認知症観

11 月 22 日 (土) 15 時 20 分～17 時 00 分 (第 5 会場 3F 中会議室 302A)

座長: 池内 健 (新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野)

木下 彩栄 (京都大学大学院医学研究科)

SY34-1 アルツハイマー病研究という壮大なバトンリレー

ノンフィクション作家 下山 進

SY34-2 変わる認知症観—取材を通じて気付いたこと

読売新聞東京本社編集局医療部 影本菜穂子

SY34-3 注目された認知症と報道の限界

一般社団法人共同通信社科学部 村川実由紀

SY34-4 社会に資する認知症報道の実現のために～事例から考える協働の可能性～

NHK 長崎放送局 岡 肇

SY34-5 地域全体で取り組む認知症対策～新潟市の事例から考える～

新潟日報社編集局報道部 種岡 郁江

シンポジウム 35 若年性認知症の診断後支援 ～若年性認知症支援コーディネーターのかかわり～

11 月 22 日 (土) 15 時 20 分～17 時 00 分 (第 7 会場 4F 朱鷺 A)

座長: 栗田 主一 (認知症介護研究・研修東京センター／東京都健康長寿医療センター)

谷向 知 (愛媛大学大学院医学系研究科老年精神地域包括ケア学)

SY35-1 認知症疾患医療センターにおける若年性認知症の診断後支援

東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センター 栗田 主一

SY35-2 若年性認知症支援コーディネーターによる診断後包括的支援 混乱～生きがいある生活へ

東京都若年性認知症総合支援センター 駒井由起子

SY35-3 若年性認知症の“診断から支援へ”をつなぐ: 認知症疾患医療センターの役割と課題

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院看護部 野崎 和美

SY35-4 NCNP 病院との連携による, 若年性認知症支援コーディネーターのかかわり

東京都多摩若年性認知症総合支援センター 来島みのり

シンポジウム 36 『特発性正常圧水頭症(ハキム病)』のわかりにくさを解明する～診療と研究のアップデート

11 月 22 日 (土) 15 時 20 分～17 時 00 分 (第 8 会場 4F 朱鷺 B)

座長: 数井 裕光 (高知大学医学部神経精神科学講座)

森 悦朗 (大阪大学大学院連合小児発達学研究科行動神経学・神経精神医学寄附講座)

SY36-1 なぜ今, iNPH から名称変更するのか? 「ハキム病」をわかりやすく

名古屋市立大学脳神経外科学講座 山田 茂樹

SY36-2 認知症専門医がタップテストを適切に行う意味

大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター 鐘本 英輝

SY36-3 ハキム病診療の悩み: 脳神経外科への紹介

高知大学医学部神経精神科学講座 河合 亮

SY36-4 ハキム病の病態は他の認知症疾患と関係しているのか?

東北大学大学院高次機能障害学 伊関 千書

SY36-5 水と脳を共に捉える—脳脊髄液研究と認知症病理研究のクロストーク

東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学 山田 薫

シンポジウム 37 Blood biomarkers for Alzheimer's disease : emerging roles and clinical implementation

11月23日(日) 9時30分~11時30分 (第1会場 2F メインホール)

座長: 池内 健 (新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野)

栗原 正典 (東京都健康長寿医療センター認知症未来社会創造センターバイオマーカー部門)

SY37-1 The history of Alzheimer's disease biomarkers in CSF and blood

Eli Lilly and Company, Boston Kaj Blennow

SY37-2 Clinical Care Experiences and Utility of an Alzheimer's Disease Blood Test

C2N DIAGNOSTICS, LLC Joel Braunstein

SY37-3 Blood biomarkers for Alzheimer's disease : A perspective from Roche

F. Hoffmann-LaRoche AG, Basel, Switzerland Tobias Bittner

SY37-4 Advance of blood biomarker development utilizing mass spectrometry

Koichi Tanaka Mass Spectrometry Research Laboratory, Shimadzu Corporation Naoki Kaneko

SY37-5 Clinical Utility of Highly Sensitive and Specific Plasma A β 42/40 assay

Central Research Laboratories, Sysmex Corporation Kazuto Yamashita

SY37-6 Clinical Validation of Lumipulse G pTau 217/ β -Amyloid 1-42 Plasma Ratio

Fujirebio Diagnostics, Inc Natalya Benina

シンポジウム 38 認知症の早期発見に向けた AI 活用

11月23日(日) 9時30分~11時30分 (第3会場 3F 中会議室 301)

座長: 樋口 真人 (量子科学技術研究開発機構)

武田 朱公 (大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学)

SY38-1 医療 AI の進歩と医師の役割

大阪公立大学大学院医学研究科人工知能学 植田 大樹

SY38-2 認知症行動・心理症状予測のためのセンサ情報を入力とする AI システムの構築と評価

電気通信大学人工知能先端研究センター 南 泰浩

SY38-3 画像 AI 解析を用いた認知症病態評価と疾患分類の可能性

量子科学技術研究開発機構 遠藤 浩信

SY38-4 デジタルバイオマーカーと AI を基盤とした認知症予防

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 武田 朱公

シンポジウム 39 自分らしさを支える医療とケア

11月23日(日) 9時30分~11時30分 (第4会場 3F 中会議室 302B)

座長: 繁田 雅弘 (医療法人社団彰耀会メモリーケアクリニック湘南)

中西 亜紀 (大阪公立大学大学院生活科学研究科)

SY39-1 認知症のある人の生活を支えるための経済支援

岡山県立大学保健福祉学部現代福祉学科 竹本与志人

SY39-2 認知症と環境: ケアの一要素としての物理的環境

東北工業大学建築学部建築学科 石井 敏

SY39-3 認知症の診断後支援のピアサポート

医療法人社団ひかり会のぞみメモリークリニック 青山 聡子

SY39-4 認知症の人の意思決定を支援する

栄樹庵診療所 繁田 雅弘

シンポジウム 40 認知症者における併存疾患の管理

11月23日（日） 9時30分～11時30分 （第5会場 3F 中会議室 302A）

座長：亀山 祐美（東京大学医学部附属病院老年病科）

山本 浩一（大阪大学大学院医学系研究科老年・総合内科学）

SY40-1 認知症者における糖尿病の管理

東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科 田村 嘉章

SY40-2 認知症者における高血圧管理

大阪大学大学院医学系研究科老年・総合内科学 山本 浩一

SY40-3 認知症に合併する Multimorbidity とポリファーマシー

国際医療福祉大学医学部老年病学 小島 太郎

SY40-4 認知症者のがん診療

国立がん研究センター東病院精神腫瘍科 小川 朝生

SY40-5 認知症高齢者に対する白内障手術の現実と課題

順天堂東京江東高齢者医療センター 梅屋 玲子

シンポジウム 41 認知症トータルケアを目指したリハビリテーション

11月23日（日） 9時30分～11時30分 （第7会場 4F 朱鷺A）

座長：古和 久朋（神戸大学大学院保健学研究科）

小野 玲（国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究所身体活動研究センター）

SY41-1 危険因子を持つ高齢者への認知症予防を目指した介入の現在地

神戸大学大学院保健学研究科 沖 侑太郎

SY41-2 MCI を対象とした多因子介入の効果と社会実装

国立長寿医療研究センター予防科学研究部 杉本 大貴

SY41-3 認知症デイケア通所者を含む地域在住認知症者への非薬物介入

神戸学院大学総合リハビリテーション学部作業療法学科 尾崎 遠見

SY41-4 研究からあらゆるシニア層に向けた多因子介入プログラムの浸透

SOMPO ケア株式会社ウェルビーイング事業部認知症プロジェクト推進室 鈴木 裕子

シンポジウム 42 アミロイド関連画像異常 ARIA と脳アミロイド血管症

11月23日（日） 9時30分～11時30分 （第8会場 4F 朱鷺B）

座長：新堂 晃大（三重大学脳神経内科）

薬師寺祐介（関西医科大学神経内科学講座）

SY42-1 アミロイド関連画像異常 ARIA とアミロイド血管症，MRI 所見の要諦と病態把握

東京都健康長寿医療センター放射線診断科 徳丸 阿耶

SY42-2 ARIA 病態における CAA 関与機序解明と治療標的探索

京都大学医学部脳神経内科 眞木 崇州

SY42-3 新規 CAA モデルマウスを使った ARIA モデルの作出

福島県立医科大学・保健科学部・臨床検査学科 北爪しのぶ

SY42-4 脳アミロイド血管症に関する画像・病理比較，バイオマーカー探索とマウスモデルの研究

三重大学大学院医学系研究科神経病態内科学 石川 英洋

SY42-5 医原性脳アミロイド血管症の画像とその診断

関西医科大学 薬師寺祐介

シンポジウム 43 認知症関連の適正使用新ガイドライン

11月23日（日） 12時50分～14時30分 （第1会場 2F メインホール）

座長：富本 秀和（三重大学大学院／済生会明和病院）

池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

SY43-1 アミロイドPETイメージング剤の適正使用ガイドライン 改訂第4版

東京都健康長寿医療センター 石井 賢二

SY43-2 認知症に関する脳脊髄液・血液バイオマーカーの適正使用ガイドライン（第3版）

新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野 池内 健

SY43-3 認知症に関するAPOE遺伝学的検査の適正使用ガイドライン

信州大学医学部脳神経内科，リウマチ・膠原病内科 関島 良樹

SY43-4 かかりつけ医・認知症サポート医のためのBPSDに対応する向精神薬使用ガイドライン

筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学 新井 哲明

SY43-5 抗アミロイド抗体薬の最適使用推進ガイドライン

三重大学大学院医学研究科 富本 秀和

シンポジウム 44 認知症におけるタウ病態伝播の解明

11月23日（日） 12時50分～14時30分 （第2会場 4F 国際会議室）

座長：池津 庸哉（メイヨークリニックフロリダ校神経科学科）

佐原 成彦（新潟大学脳研究所附属統合脳機能研究センター臨床機能脳神経学分野）

SY44-1 タウ伝播を駆動する神経活動とISF中タウシード動態の解析

東京大学医学部附属病院認知症共生社会創成治療学 山田 薫

SY44-2 タウ伝播を標的とした免疫療法開発

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 武田 朱公

SY44-3 新たなタウオパチーモデルマウスを用いたタウ毒性伝播メカニズムの探索

新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター 佐原 成彦

SY44-4 APOE4型アルツハイマー病における細胞外小胞によるタウの伝播促進因子の解明

メイヨークリニックフロリダ校 池津 庸哉

シンポジウム 45 認知症疾患医療センターの現在と未来

11月23日（日） 12時50分～14時30分 （第3会場 3F 中会議室301）

座長：田中 稔久（大阪けいさつ病院）

栗田 主一（認知症介護研究・研修東京センター／東京都健康長寿医療センター）

SY45-1 認知症疾患医療センターの今までの歴史と役割

大阪けいさつ病院認知症センター 田中 稔久

SY45-2 これからの認知症疾患医療センターの役割—抗体薬を安全かつ適切に用いるために

東京都健康長寿医療センター脳神経内科 井原 涼子

SY45-3 これからの認知症疾患医療センターの役割—地域連携の拠点としての役割—

公益財団法人浅香山精神科認知症疾患医療センター 繁信 和恵

SY45-4 これからの認知症疾患医療センターの役割—災害と認知症の視点から—

大阪公立大学大学院生活科学研究科人間福祉学分野 中西 亜紀

シンポジウム 46 認知症診療クリニックの現在と未来

11月23日（日） 12時50分～14時30分 （第4会場 3F 中会議室302B）

座長：吉山 容正（稲毛神経内科・メモリークリニック）

繁田 雅弘（医療法人社団彰耀会メモリーケアクリニック湘南）

SY46-1 精神療法に重点を置いた認知症診療の意義；精神科診療所の価値

栄樹庵診療所 繁田 雅弘

SY46-2 メモリークリニック開業医は存続できるのか？

おくむらメモリークリニック 奥村 歩

SY46-3 クリニックにおける認知症治療

稲毛神経内科・メモリークリニック 吉山 容正

SY46-4 脳神経内科クリニック物忘れ外来での診療～認知症の早期診断と治療～

井門ゆかり脳神経内科クリニック 井門ゆかり

SY46-5 もの忘れクリニックは進化する—疾患修飾薬時代にできること—

医療法人藤本クリニック連携型認知症疾患医療センター 藤本 直規

シンポジウム 47 災害医療と認知症の方への支援

11月23日（日） 12時50分～14時30分（第5会場 3F 中会議室 302A）

座長：古川 勝敏（東北医科薬科大学医学部老年・地域医療学）

片山 禎夫（片山内科クリニック）

SY47-1 東日本大震災における岩手県の医療活動と認知症支援を含む避難所の実態と課題

北上済生会病院 高橋 純子

SY47-2 東日本大震災からの学びと提言

東北医科薬科大学 石木 愛子

SY47-3 西日本豪雨における認知症高齢者への対応

片山内科クリニック 片山 禎夫

SY47-4 能登半島地震が地域住民の認知機能に及ぼす影響調査

金沢大学医薬保健研究域医学系脳神経内科学 篠原もえ子

シンポジウム 48 認知症とフレイルの関係

11月23日（日） 12時50分～14時30分（第7会場 4F 朱鷺A）

座長：梅垣 宏行（名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学（老年内科））

竹屋 泰（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻老年看護学教室）

SY48-1 認知症ケアチーム活動の視点からみた認知症とフレイルについて

藤田医科大学医学部認知症・高齢診療科 芳野 弘

SY48-2 認知症患者を含む高齢者研究における機械学習の有用性：転倒をアウトカムとした検討

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻老年看護学研究室 竹下 悠子

SY48-3 肥満・痩せと認知症

国立長寿医療研究センター予防科学研究部 内田 一彰

SY48-4 認知症／フレイル診療における multimorbidity のマネジメント

名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学 渡邊 一久

シンポジウム 49 神経難病と認知症

11月23日（日） 12時50分～14時30分（第8会場 4F 朱鷺B）

座長：和泉 唯信（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野）

丸山 博文（広島大学大学院医系科学研究科脳神経内科学）

SY49-1 筋萎縮性側索硬化症と認知症

国立病院機構松江医療センター 渡辺 保裕

SY49-2 多系統萎縮症における認知機能障害

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院脳神経内科 安藤 孝志

SY49-3 多発性硬化症の認知機能障害と疾患修飾薬

徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野 松井 尚子

SY49-4 筋強直性ジストロフィーと認知機能障害

山口大学大学院医学系研究科臨床神経学 中森 雅之

【学会賞受賞講演】

11月23日（日） 9時30分～10時30分 （第2会場 4F 国際会議室）

座長：小野寺 理（新潟大学脳研究所脳神経内科学分野）

長谷川成人（東京都医学総合研究所）

基礎 加齢による脳血管老化と脳小血管病，新しい治療戦略への展望

新潟大学脳研究所分子神経疾患資源解析学分野 加藤 泰介

臨床 認知症タウバイオマーカーの開発：画像から血液への統合的アプローチ

量子科学技術研究開発機構量子医科学研究所脳機能イメージング研究センター 互 健二

市民公開講座

希望をもって認知症と共に生きる

11月23日（日） 15時00分～17時10分 （第2会場 4F 国際会議室）

1. 開会あいさつ

池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

2. 第一部

司会：池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

認知症予防とお笑い健康体操

落語家真打ち／社団法人落語協会 三遊亭白鳥

3. 第二部

司会：宮下 哲典（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

脳科学者の娘と認知症の母—認知症の母が教えてくれたこと

東京大学大学院総合文化研究科 恩蔵 絢子

認知症に対する治療薬開発物語

同志社大学生命医科学研究科 杉本 八郎

4. 閉会あいさつ

池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学分野）

研究者交流プログラム

11月21日（金） 18時00分～19時30分 （第6会場 2F 中会議室 201）

座長：長谷川隆文（国立病院機構仙台西多賀病院脳神経内科）

長期的視点が重要な認知症研究

大阪大学大学院医学系研究科 池田 学